

ロシア・東欧学会 2018 年研究大会※ プログラム(確定版)

10 月 20 日(土)、10 月 21 日(日)神戸大学

※本大会は神戸大学国際連携推進機構 EU 総合学術センターとの共催となります。

1 日目: 10月20日(土)

09:15～10:15 理事選挙当選者会合【経済学研究科会議室】

09:30 開場・参加登録

10:20～10:30 開催挨拶(開催校代表:井上典之国際担当理事, 代表理事)【232教室】

10:30～12:30 自由論題分科会1・2

分科会1(歴史)【232教室】

座 長:横手慎二(慶応義塾大学)

報告1:矢口啓朗(東北大学)「皇帝ニコライ一世の外交政策におけるヨーロッパ協調の位置づけ」

討論者:山添博史(防衛研究所)

報告2:角田安正(防衛大学校)「1959 年版冊子「フルシチョフ秘密報告」は偽書なのか?:ソ連共産党公式テキスト(1989 年公表)と比較して」

討論者:横手慎二(慶応義塾大学)

報告3:藤井陽一(西南学院大学・院)「ソヴィエト「体制内異論派」による全人類的価値優位論」

討論者:藤本和貴夫(大阪経済法科大学)

分科会2(文化・哲学)【230教室】

座 長:阪本秀和(天理大学)

報告1:宮川真一(創価大学)「戦後ロシア正教会における「戦争と平和」像:1949 年～1953 年」

討論者:有宗昌子(大阪大学)

報告2:ムヒナ・ヴァルヴァラ(上智大学)「現代ロシアにおける「近い外国」という概念について」

討論者:堀江典夫(富山大学)

12:40～13:10 会員総会 1(予算・決算, 会誌編集, 新理事承認等)【232教室】

13:15～14:30 理事会【経済学研究科会議室】

14:40～17:10 共通論題「ロシア・東欧における国のかたちとネーションのゆくえ」

第Ⅰ部 歴史編「国境の変動と新体制の胎動」【232教室】

司 会: 伊藤順二(京都大学)

報告1: 林 忠行(京都女子大学)「チェコスロヴァキアの誕生: 第一世界大戦およびロシアでの革命と内戦の中で」

報告2: 村田優樹(東京大学・院)「1918年のウクライナにおける国制構想と外交路線の相互関係: 独立と連邦制」

報告3: 加藤有子(名古屋外国語大学)「普遍言語の探求: 両大戦間期ポーランド前衛文学の複数言語使用の作家たち」

討 論: 野村真理(金沢大学)

17:15～17:45 会員総会 2(全国大会, 新執行部承認, 研究奨励賞等)【232教室】

18:00～20:00 懇親会【和風レストランさくら(学内)】

2日目: 10月21日(日)

09:30 開場

10:00～12:30 共通論題「ロシア・東欧における国のかたちとネーションのゆくえ」

第Ⅱ部 現代編「変化する国家のかたちとマイノリティの現在」【232教室】

司 会: 佐藤雪野(東北大学)

報告1: 小森宏美(早稲田大学)「エストニアにおける少数民族政策の変遷: 戦間期と冷戦後の比較から」

報告2: 神原ゆうこ(北九州市立大学)「マイノリティであることと民主主義的価値観の親和性と矛盾: スロヴァキアのハンガリー系にとっての1989年以後」

報告3: 富樫耕介(東海大学)「チェチェン紛争の分析視角: ロシアにおける分離主義問題の過去・現在・未来」

討 論: 月村太郎(同志社大学)

12:30～14:30 休憩

14:30～16:30 自由論題分科会3・4

分科会3(経済・社会)【232教室】

座 長:雲 和広(一橋大学)

報告1:志田仁完(環日本海経済研究所)「マクロ経済ショックが企業の経営活動に与える影響:ロシア地域企業の分析」

討論者:伏田寛範(日本国際問題研究所)

報告2:岡崎 拓(常磐大学)「ポーランド経済における R&D 部門の現状と課題」

討論者:松澤祐介(西武文理大学)

報告3:ミルチャ・アントン(東山堂)「初期ソビエトロシアの家族政策:女性解放と家事労働」

討論者:雲 和広(一橋大学)

分科会4(政治)【230教室】

座 長:六鹿茂夫(霞山会)

報告1:松寄英也(日本学術振興会・北海道大学)「オレンジ革命後のウクライナの半大統領制の機能不全:執政内紛争の発生メカニズムの解明」

討論者:大串 敦(慶応義塾大学)

報告2:荻野 晃(長崎県立大学)「難民問題とハンガリー総選挙(2018):反ソロス・キャンペーンを中心に」

討論者:久保慶一(早稲田大学)

報告3:マフムドフ・ウミド(法政大学・院)「中央アジアのセカンド・チャンス:ウズベキスタン一停滞から進展へ」

討論者:湯浅 剛(広島市立大学)

16:30 閉会

プログラム(確定版)、報告要旨集、報告ペーパーのウェブ掲載

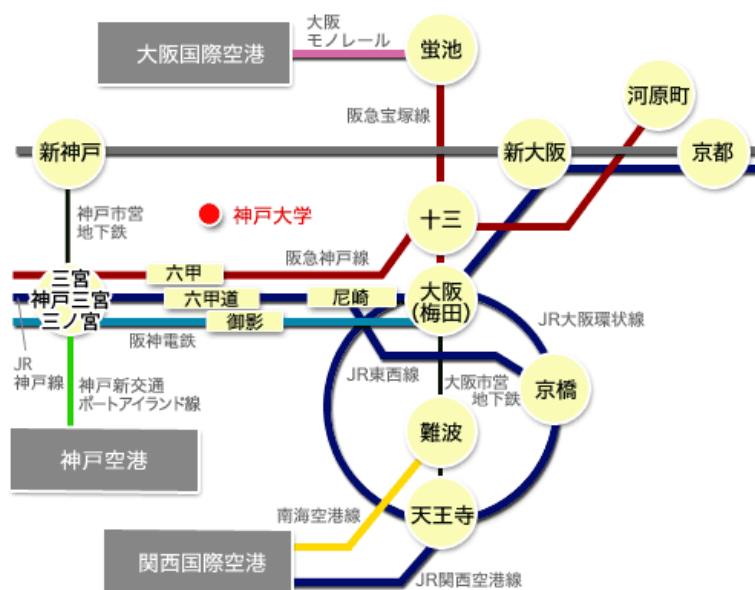
本プログラムは予告版です。プログラム(確定版)と報告要旨集(大会当日配布)および報告ペーパーは、ロシア・東欧学会ウェブサイト(<http://www.gakkai.ac/roto>)にて随時掲示します。報告ペーパーは大会当日に配布されませんので、事前にダウンロードの上、各自ご持参いただきますようお願い申し上げます。

<研究大会に関するご案内>

1. 大会用ウェブサイト(<http://www2.kobe-u.ac.jp/~yoshii/jarees2018/>)を開設しています。詳しい会場案内、その他の連絡事項等はこれをご覧ください。

会場：神戸大学 六甲台第 1 キャンパス 本館

(<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/index.html>)



※ 最寄り駅である阪神「御影」駅、JR「六甲道」駅、阪急「六甲」駅から、神戸市バス 36 系統鶴甲団地行、鶴甲 2 丁目止まり行きに乗り、神大正門前で下車してください。

2. 大学最寄り駅の JR 六甲道、阪急六甲近辺に宿泊施設はございません。三宮(JR 六甲道・阪急六甲まで 10 分弱)、大阪/梅田(JR 六甲道・阪急六甲まで 25~30 分)等のホテルを各自で手配ください。

3. オンライン参加登録

参加予定者は、10月12日(金)までに、ロシア・東欧学会ホームページにてオンライン参加登録をお願いします(<http://www.gakkai.ac/roto/>)。その際には、メールアドレスの入力が必要となります。入力完了後、『参加登録確認証』がメールにより自動返信されますので、印刷の上、大会受付時にご提出ください。懇親会、お弁当のお申込みも同オンライン内で事前をお願いいたします。オンライン登録が利用できない場合、登録締切後の変更・キャンセル等は、ロシア・東欧学会 2018 神戸大学事務局の吉井(yoshii@econ.kobe-u.ac.jp)までお知らせください。

4. 懇親会

会 費：一般(大学院生以外)5,000 円、大学院生 4,000 円

日 時：10 月 20 日(土) 18:00~19:30

場 所：和風レストランさくら(学内)

申込み：オンライン参加登録時に事前申込みが必要です。大会受付時に会費をお支払いください。

5. 昼食

両日ともにお弁当(お茶付き 1,000 円)を手配いたします。オンライン参加登録時に事前申込みが必要です。

大会受付時に費用をお支払いください。ただし、20 日(土)昼の理事会に出席される理事の方については、当該昼休みの弁当注文は不要です。予約されていない場合、20 日(土)は生協食堂(アカデミア館 1F:キャンパスマップ 13 番)をご利用ください。21 日(日)については、神戸大学の周辺にはまったく飲食店がありませんので、JR 六甲道あるいは阪急六甲等で昼食をご購入の上会場にお越しください。

6. ネット環境については、eduroam を利用できますので、事前にご準備ください。学内 LAN へのゲスト接続はございません。

以上